

ToO 観測指示書: Low-luminosity γ 線バーストの可視光対応天体の同定 (田口他、25A-N-CT14 / 25A-K-0017)

(最終更新日: 2024-12-25)

なるべく PI らが

1. 現地での観測 or 京大からリモート観測

で対応しますが、それが不可能な場合は

2. 観測スクリプトの実行を依頼

3. 代理観測を依頼

することが考えられます。

なるべく具体的に指示を致しますが、それが不可能な場合、以下のように行って下さい。

何か連絡がある場合は、観測室の Windows 端末等から共同利用の Slack でご連絡ください。

2. 観測スクリプトの実行を依頼する場合

・21B 以前は代理観測で対応して頂いていましたが、その各プロセスをスクリプト化したものを実行して頂く場合がございます。

2-A. TriCCS 観測 GUI の立ち上げ・CMOS 冷却 (立ち上がっていない場合)

・せいめい Wiki (<https://seimei.nao.ac.jp/wiki/?Manual#h4f2821f>) を参照ください。

2-B. スクリプトの実行 (詳細は共同利用 Wiki 内 <http://seimei.nao.ac.jp/wiki/?ObservingScript> を参照)

.sh スクリプトを seimei@192.168.1.144 の ~/taguchi/ 以下に置く予定です。

192.168.1.144 にログインしたターミナルにて実行してください。

エラー等で止まってしまった場合、可能ならば止まった箇所から先のコマンドを手動でターミナルに入れて頂ければ幸いです (対応方法が分からない場合は、クラシカル観測に戻って頂いて OK です)。

もしも、スクリプトを停止する必要がある場合は、Ctrl + C で停止して下さい。

TriCCS が現在露出中の場合はその終了を待ってください。

また、オフセットガイダーの自動位置補正が入ったままになっている可能性があるため、ガイダーカメラ

Web UI (<http://192.168.1.44/~sh/ag3.html>) の Feedback の “Stop” ボタンを押してください ( Stop

という表示が出ていれば良いです)。

発動時間が終了してしまった場合は、クラシカル観測に戻って頂いても構いません。

もしも、ご厚意で ToO の終了時間が過ぎても観測を続けて下さった場合は、その旨教えてください。

事後的に発動手続きをし、超過分も補填が入るようにいたします。

3. 代理観測を依頼する場合

3-A. PI あるいは Co-I からの指示内容

- ・PIあるいはCo-Iによってターゲットとなる天体のRA、DEC、おおよその等級を指示します。
- ・フィルター g2/r2/i2 の撮像モードで、30 秒露出 30 回をデフォルトとします。
- ・PI あるいは Co-I からの指示内容に不明点などございましたら、お尋ねください。

3-B. デフォルトの観測手順 (特に具体的な指示が無い場合は以下の通り行ってください)

(1) それまで行っていた観測の終了

- ・観測天体に望遠鏡を向ける前に、それまでの観測で使用していた追尾などは切って下さい。(オフセットガイダー、KOOLS-IFU 用セルフガイド機能、移動天体追尾機能など)
- ・また、プロポーザル ID の変更などもよろしくお願い致します。

(2) TriCCS 観測 GUI の立ち上げ・CMOS 冷却 (立ち上がっていない場合)

- ・せいめい Wiki (<https://seimei.nao.ac.jp/wiki/?Manual#h4f2821f>) を参照ください。

(3) 観測天体の近くで Shack-Hartmann カメラを用いた鏡面調整をお願いします

(4) 観測天体に望遠鏡を向けてください。

(5) 使用法をご存じならば、オートガイダー (<http://192.168.1.44/~sh/ag3.html>) を用いて下さい。

- ・露出開始後にオートガイダーを ON にして頂いても構いません。

(6) TriCCS の露出を開始して下さい。

- ・フィルター g2/r2/i2 の撮像モードで、30 秒露出 30 回をデフォルトとします。

(7) Dark フレームの取得

- ・こちらも 30 秒露出を 30 回は行うようにして下さい。CMOS の温度が変化しないのであれば朝になっても構いません。

観測前後 (明け方) にやっていただきたいこと (スクリプト実行 / 代理観測で共通)

- ・Twilight フラット・Twilight フラットと同じ露出時間での Dark フレームの取得。
- ・観測報告書の提出。ToO によって観測時間が減ってしまったことを観測報告書に書いて下さい。
- ・観測が ToO の宣言時間よりも延長してしまった場合、ご連絡下さい (事後的ですが延長分に対しても ToO 発動手続きを行います)

ToOトリガーをかける可能性のある人の連絡先

- ・@は半角に変えて下さい。

田口健太 (京都大学・岡山): kentagch@kusastro.kyoto-u.ac.jp

前田啓一 (京都大学): keiichi.maeda@kusastro.kyoto-u.ac.jp

田中雅臣 (東北大学): masaomi.tanaka@astr.tohoku.ac.jp

太田耕司 (京都大学): ohta@kusastro.kyoto-u.ac.jp